



コロナ禍の中で

広報連絡委員 舘野 本嗣

「若者の半数超盆踊り経験ない。近隣クレームで廃止の動きも」「日本の文化が存続を危ぶまれる。」8月に出た記事の見出しであります。多くの方がその見出しを見ただけで、あらかたの内容の予測がつかます。

令和2年の年明けとともに、新型コロナウイルス感染症(以降コロナ)が猛威を奮っています。このコロナにより、受験・就職・仕事・趣味など大きな影響を受けている方がほとんどだと思います。

地域においては、少子高齢化にコロナが追い討ちをかけ、多くの地域で祭りや集会、研修などが中止になっているのが現状ではないでしょうか。

確かに、多くの方が集まる行事などにおいては感染対策をしても、コロナ感染拡大が懸念されます。無理に開催すれば、責任問題にもなりかねません。

しかし、中止にするにしても、問題はその起因する考え方だと思います。

私自身がそうになっているのかも知れませんが「やらなくて済むのならやらなくて良いかな」という考えが心のどこかにあり、行動することが課題になると思います。その積み重ねが、本来ある地域社会の後退に繋がるのではないのでしょうか。

お祭りをはじめ地域の行事は、住民の交流、個性を理解しながら個人を尊重し人間関係を築き、地域社会を形成する一つだと考えます。

住民が集い、直に目線^{じか}を交わし、地域の課題などについて意見を交換する、その輪の中にいる事が大切だと考えます。

なかなか終息が見えないコロナ禍であります。いつかコロナの問題が解決したその時は、以前と違った地域社会があるような気がします。地域住民の関係が希薄にならないよう、住民・関係機関の英知が求められるのではないのでしょうか。



シリーズ 野木町のごみ処理 128

問生活環境課 ☎(57) 4246

資源物の出し方(その2)

古紙は、資源物で出してください。可燃ごみ(燃やすごみ)の減量化に、ご協力をお願いします。

古紙

- 新聞・折込み広告 ●雑誌(雑誌・書籍等) ●牛乳パック(開いて乾かす)
- 雑紙(紙袋・包装紙・空箱・トイレトペーパーの芯等) ●ダンボール ●シュレッター紙

出し方

ひもで十字に縛って、コンテナの隣に置いてください。

注意事項

- ・ひもで縛れない雑紙は、手提げ部分が紙の紙袋や古封筒等に入れて、ひもで十字に縛って出してください。
- ・ダンボールは、折りたんでダンボールだけをひもで十字に縛って出してください。
- ・シュレッター紙は、シュレッター紙だけを(半)透明の袋に入れて出してください。
- ・新聞紙には、「野木町所有」と明記して出してください。
- ・雨天時は、(半)透明の袋に入れてください。

